

【配置計画】

歴史ある桂城公園との調和、景観や機能の一体化を図り、街のにぎわい創出に繋がる配置計画を行います。

■ まちの中心からまちを活性化する庁舎

- まちの中心「大館城址」という場を活かし、「歴史まちづくり」を推進する、人と情報が集まる庁舎をつくります。
- 「歴史的風致維持向上計画」や周辺の史跡等をめぐる回遊性を重視した建物配置計画とします。

■ まちとつながり人が集まる配置計画

- 整備する「修景整備道路」に対し、公園内でつなぎ、新たな回遊性をつくる庁舎の配置や動線とします。
- 庁舎がまちと多様なアプローチで結ばれることで、市民が集まり、まちを元気にする賑わいが生まれます。

■ まちの景観を象徴する庁舎

- 桂城公園に面して開放的な「市民協働スペース」を配置し、様々な方向から気軽にアクセス可能とし市民活動による賑わいが生まれる配置計画とします。
- 公園側に大館城や堀を庁舎と共に現代的に再生した「水盤」を整備します。

【外構計画】

■ 分かりやすく安全な駐車場、動線計画

- 現庁舎の位置に来庁舎駐車場を配置し、建物周辺は歩道とすることで明確な歩車分離を行い、安全性を高めます。  
混雑を避け安全性を高めるために南側道路に対し、敷地中央部に一般車両の出入口を設けます。
- メインエントランス近くに車寄せと障害者用のおもいやり駐車場を確保します。車寄せ、おもいやり駐車場から雨に濡れずに庁舎にアクセスできる庇を設けます。
- 観光バスやタクシー待合、障害者用の車などが寄りつけるスペースも確保した駐車場計画とします。

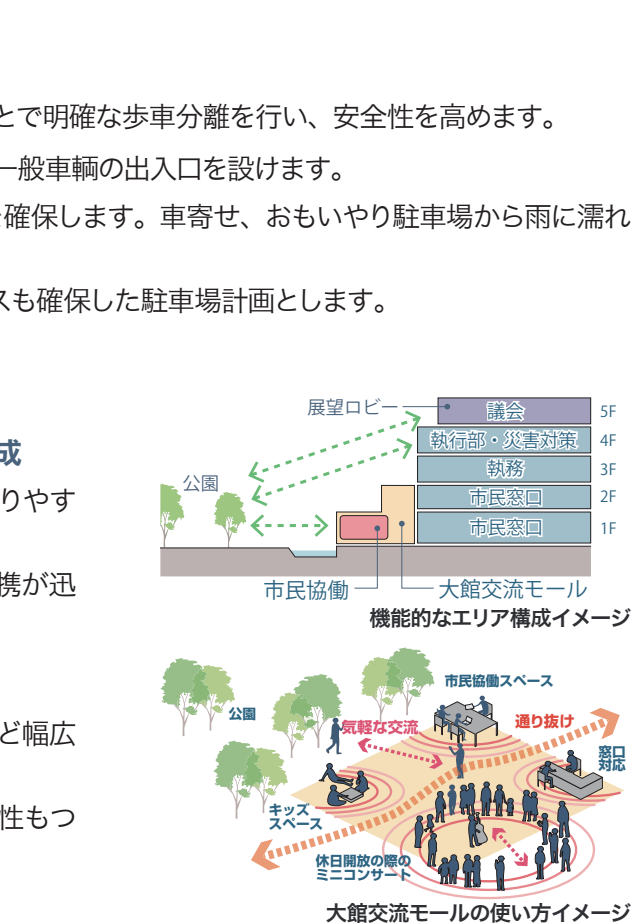
【階層計画】

■ 市民・職員・災害対策のつながりを重視した機能的な階層構成

- 市民窓口は1・2階に集約し「大館交流モール」でつながるわかりやすい構成とします。
- 市長など執行部と災害対策本部を4階同フロアとし、災害時の連携が迅速にできる構成とします。

■ まち・公園とつながり市民活動があふれる「大館交流モール」

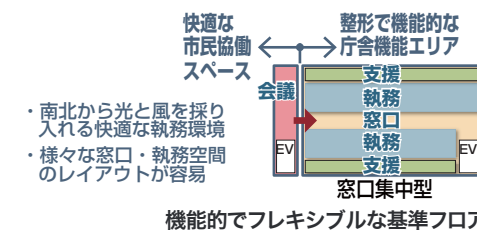
- 市民と行政の協働スペースと連続し、展示会・音楽会・講演会など幅広い用途に利用可能とします。
- 協働スペースと庁舎機能をつなぐことはもちろん、公園との回遊性もつくります。



【平面計画・ゾーニング計画】

■ 分かりやすい動線計画・整形でフレキシブルな基準階構成

- EVや階段などは両端に配置し、分かりやすい動線計画とします。庁舎機能エリアは機能性と快適性を両立した整形でフレキシブルな計画とします。



1F・2F 「市民利用の多い市民部・福祉部等の部署を配置」

市民が自由に集まり賑わいが広がる平面構成

- 「協働スペース兼会議室」はまちや公園に開くことで、市民活動が見え賑わいが広がる計画とします。
- 「大館交流モール」は執務と市民協働スペースをつなぎ外部へ結ばれることで、新庁舎を起点にまち全体が賑わう計画とします。

市民目線に立った利用しやすい庁舎

- 総合案内はエントランスに近い位置に配置します。各窓口や協働スペース兼会議室が見渡せることで、市民活動への参加を促す分かりやすい案内が出来る計画とします。
- 初めて庁舎を訪れた人にもわかりやすく、やさしいサイン計画とします。
- プライバシーに配慮した相談室を複数配置し、それぞれのニーズに沿った計画とします。

人にやさしい庁舎

- 子どもから高齢者まで誰もが安心して利用できるよう、キッズスペースや授乳室を整備し、多目的トイレは各階に配置します。
- 来庁舎用のエレベーターを2機設置し、各階へスムーズに移動することができます。

3F 【機能的でオープンな執務フロア】

コンパクトで面積効率のよい中廊下形式

- 執務フロアは最も面積効率の良い中廊下形式を採用します。通路幅は十分な広さを確保し、オープンカウンターとすることで明るい窓口空間を生み出します。

整形でフレキシブルな執務スペース

- 間仕切りが無いオープンな空間でレイアウト変更が容易なフレキシビリティを確保します。来庁者と職員の双方が見通し良く機能的でわかりやすい計画とします。

利用目的に応じた会議室

- 様々な利用目的に対応可能な会議室を確保しています。

4F 【災害拠点となる執行部フロア】

災害時の迅速な対応を実現

- 災害発生時に被災状況を的確に把握し、関係機関と連携して速やかに対応・対策が取れるように、防災対策室を中心に市長・副市長室、執務室を近接して配置します。
- 同フロアには災害対応に必要な資機材等を保管する備蓄倉庫を設置します。
- 大会議室は可動間仕切を採用することで利用目的に応じて部屋の大きさを変更することができる計画としています。また、災害時には防災対策本部の一部として利用可能です。

5F 【市民開放と独立性を両立する議会フロア】

市民に開かれた議会・傍聴しやすい議会、多目的に利用可能な議場計画

- 議場には十分な数の傍聴席を確保し市民へ開かれた議会を目指します。また傍聴席には車いす用のスペースも確保し、バリアフリーに配慮した計画とします。
- 議場家具は可動式とすることで、議会開催時以外は展示会、イベントなど市民が幅広い用途で利用可能な計画とします。

展望ロビー

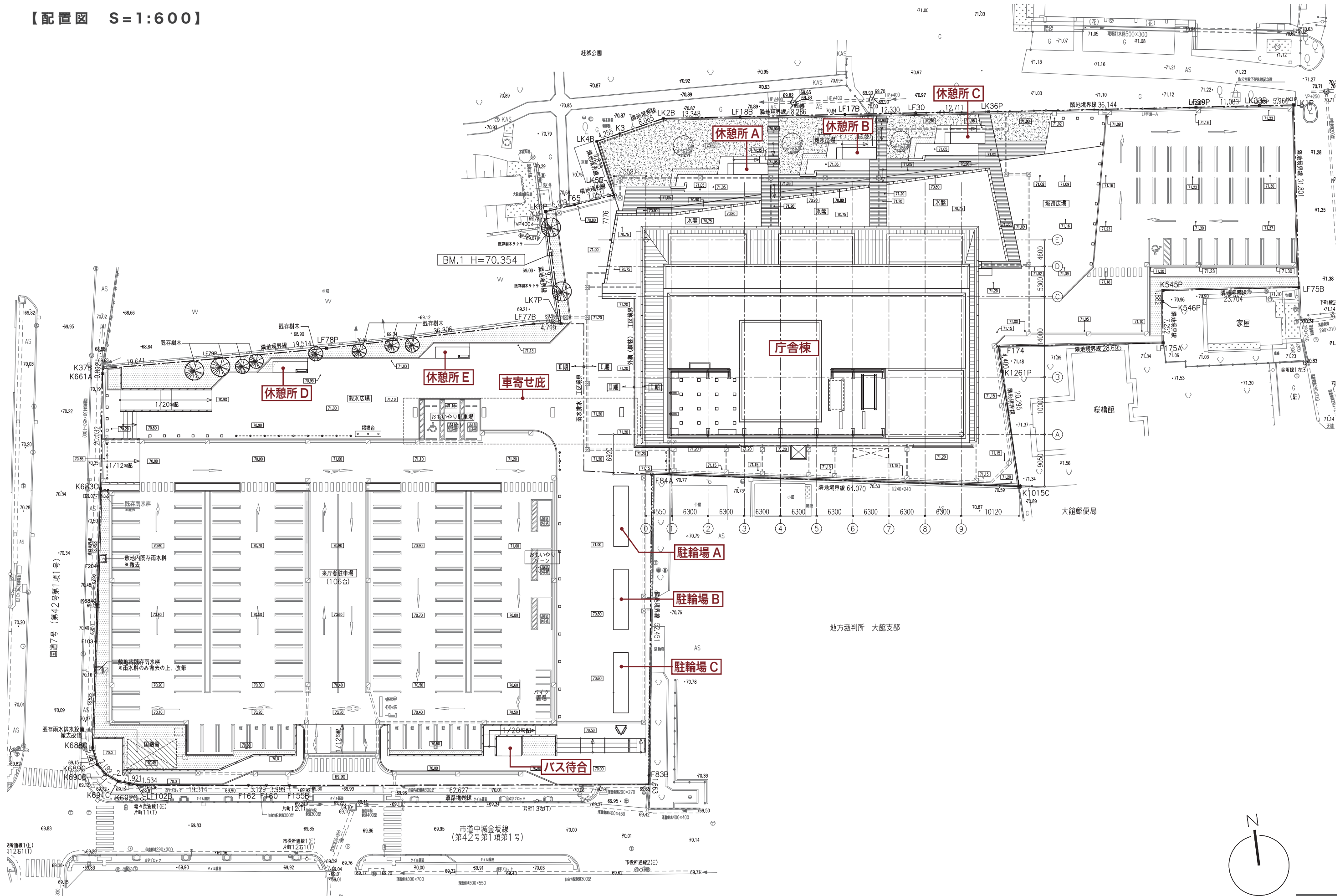
- 市内を遠望でき、大文字も見える展望ロビーを整備します。日常は議会の市民傍聴ロビーとして使用する計画です。

【外装計画・内装計画】

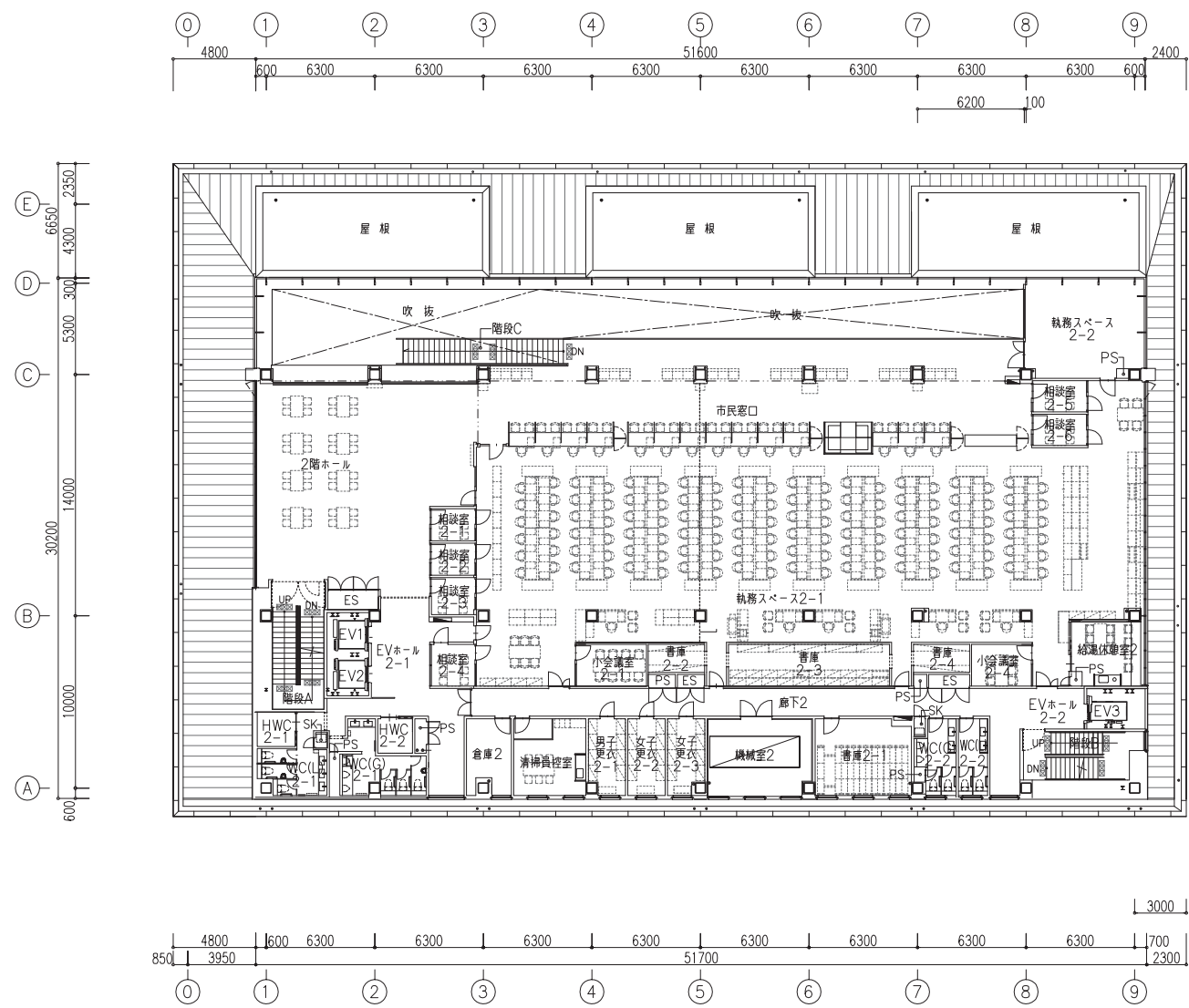
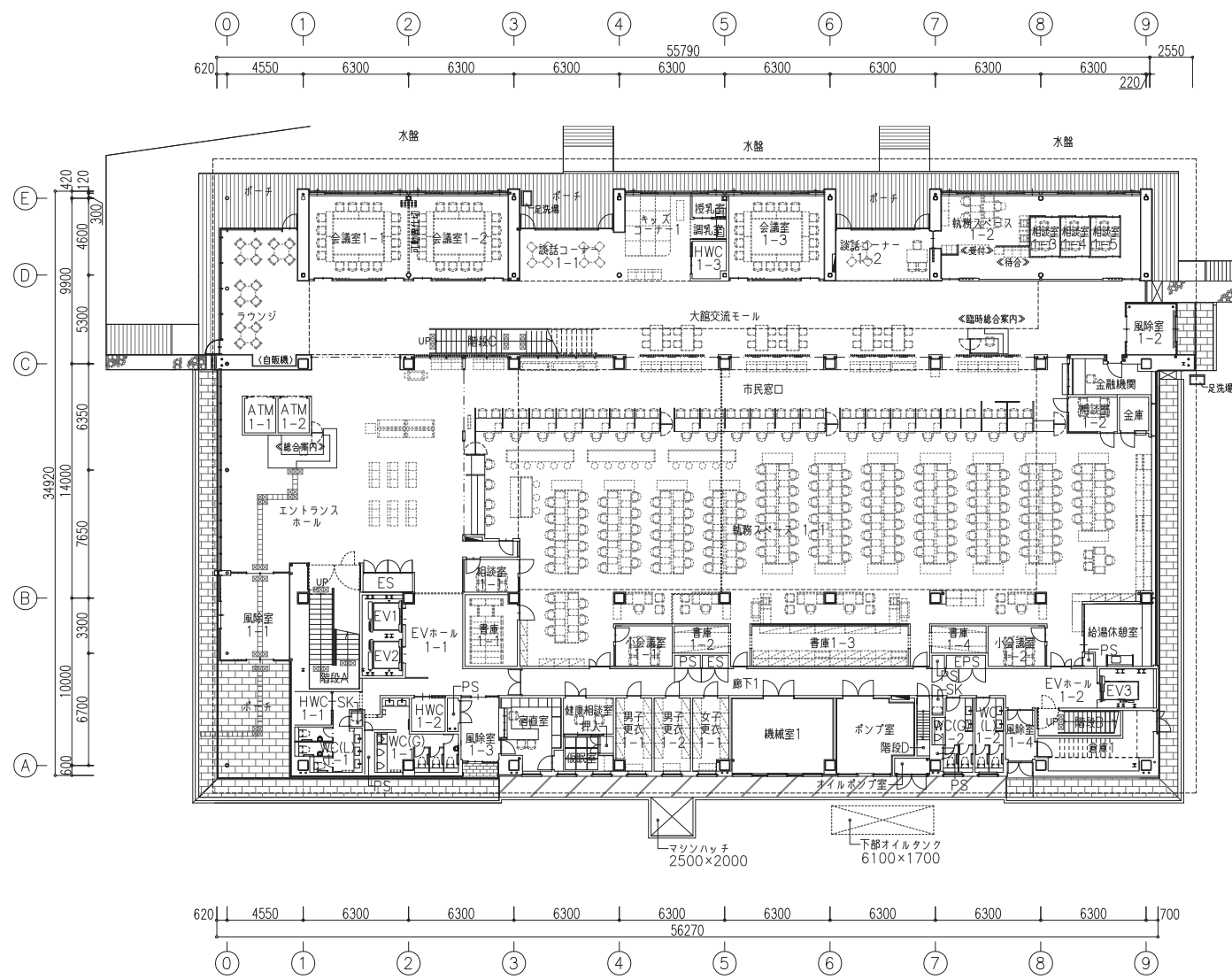
■ 歴史的建造物と調和し、景観に配慮した外装・内装計画

- シンプルな材料、質感及び色調で、周辺環境と調和する落ち着いた佇まいづくりを行います。
- 外装の色彩は、「届出行為景観保全基準色彩ガイドラインの解説」に沿い、彩度6以下の色彩計画とします。また大館らしさを活かした和の要素を取り入れた色彩計画とします。
- 周辺の歴史的建造物等と調和する、繊細な和の要素を現代的に表現し、市のシンボルとなる庁舎をつくります。

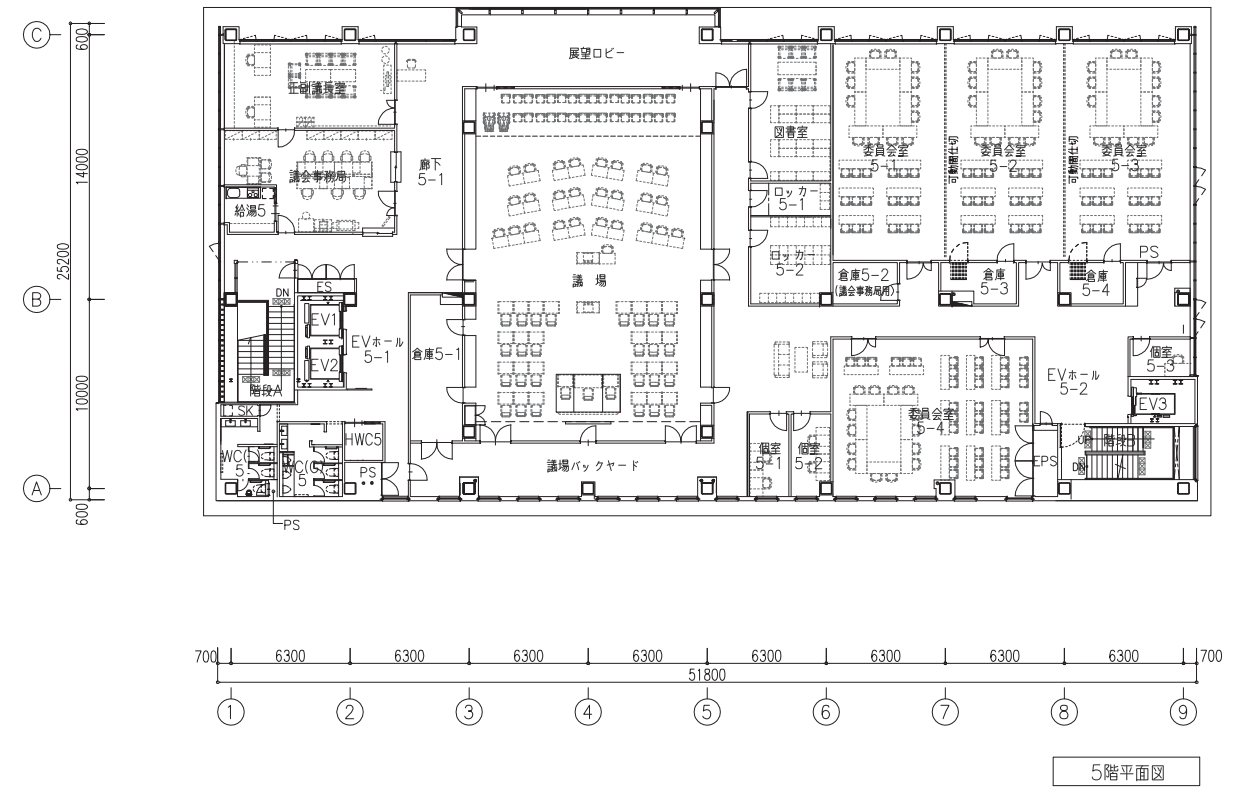
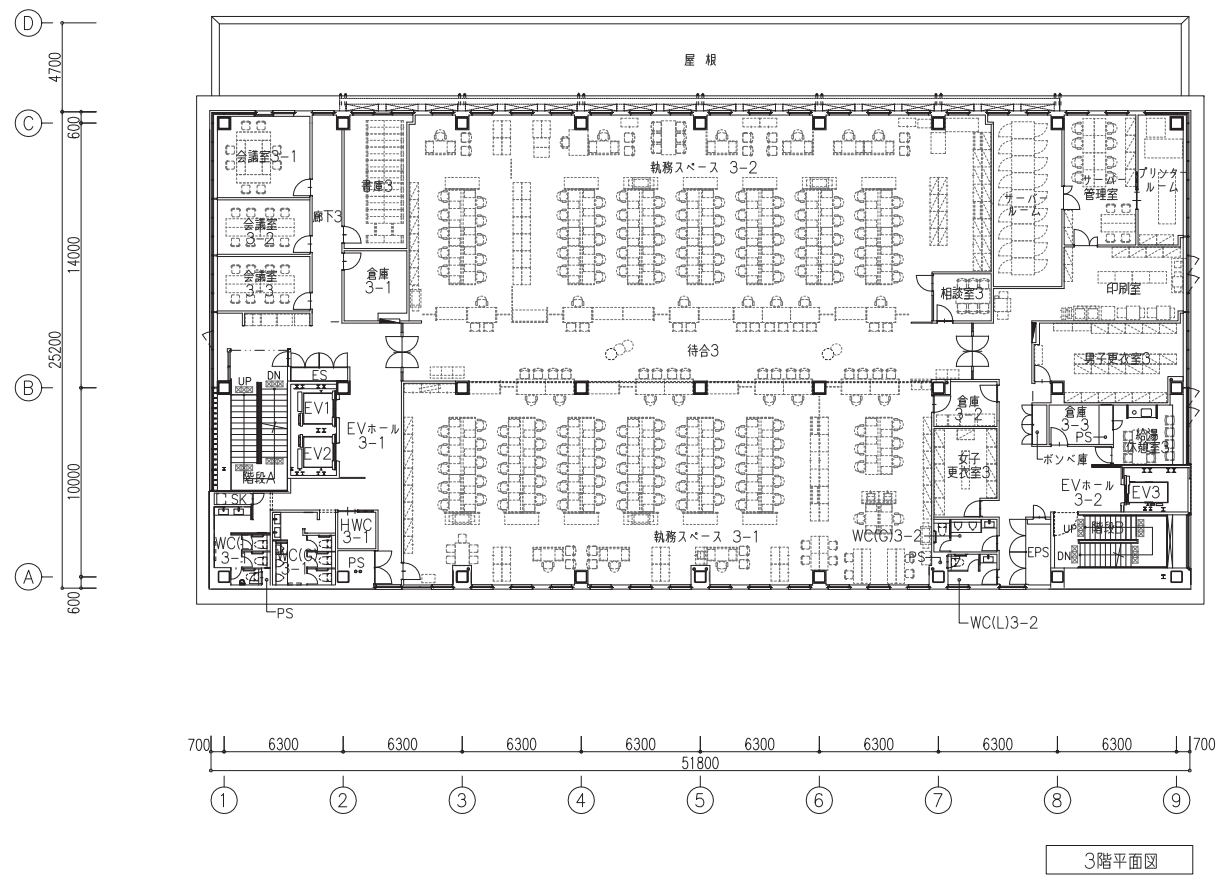
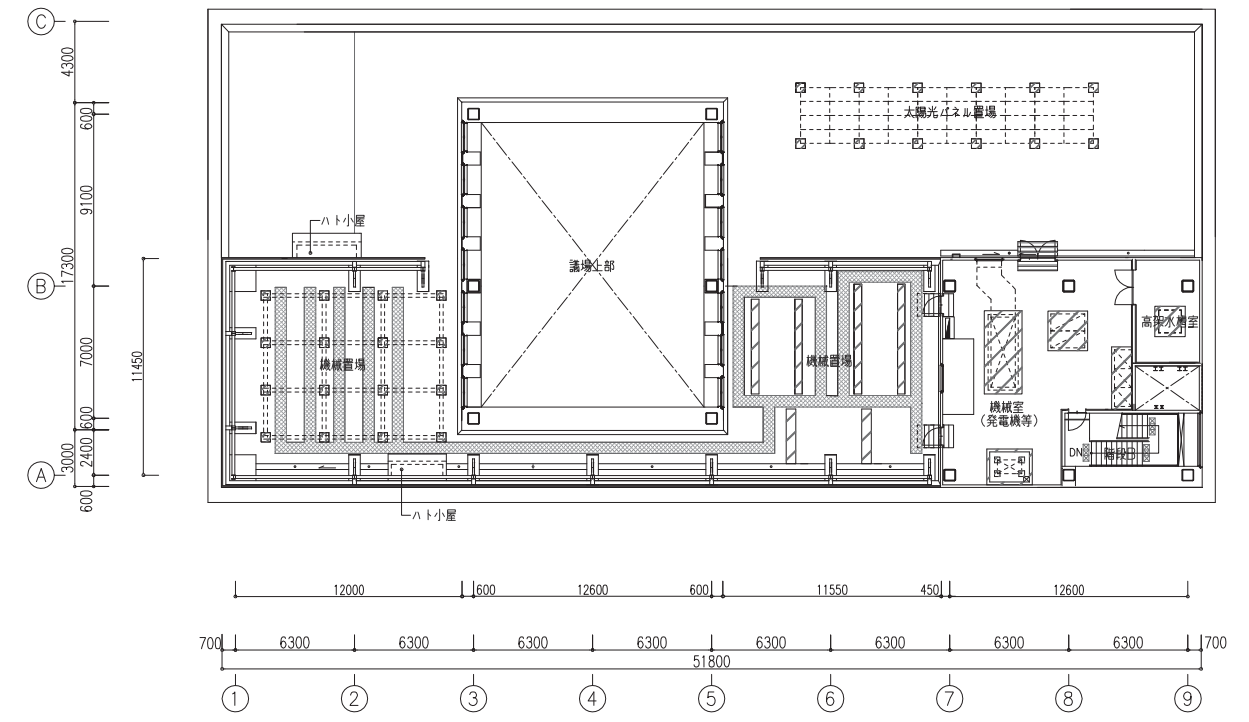
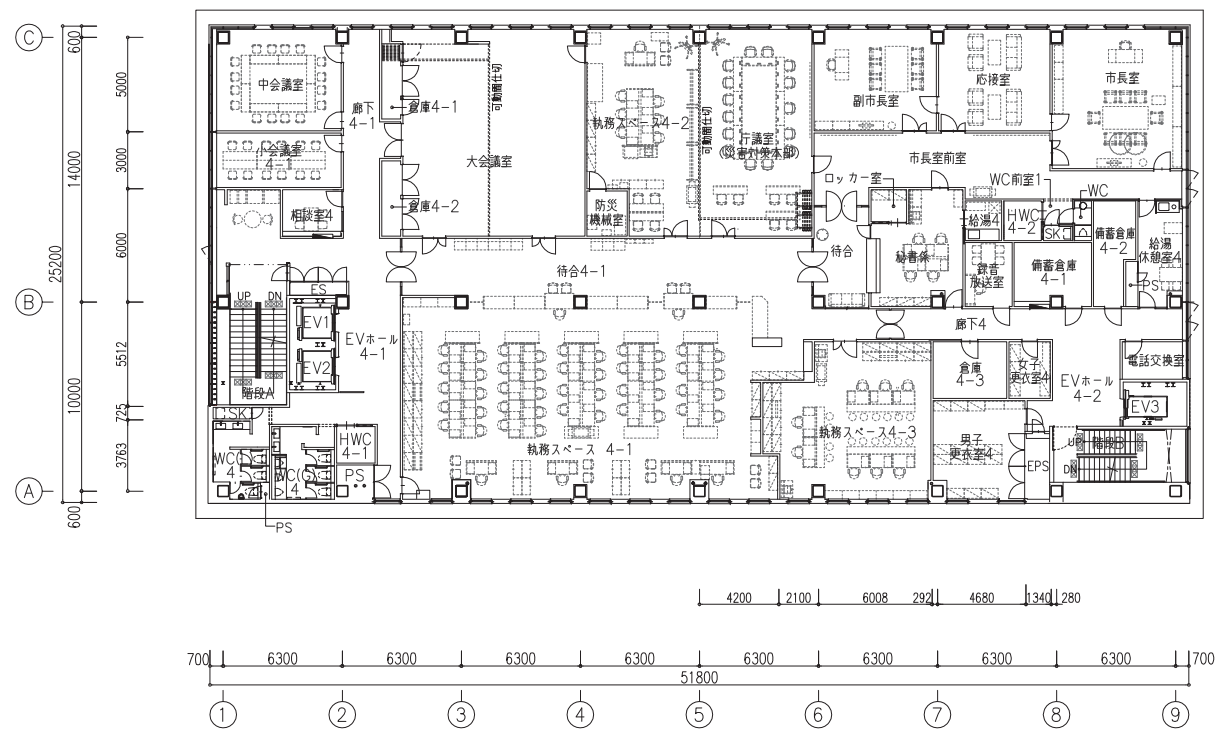
【配置図 S=1:600】



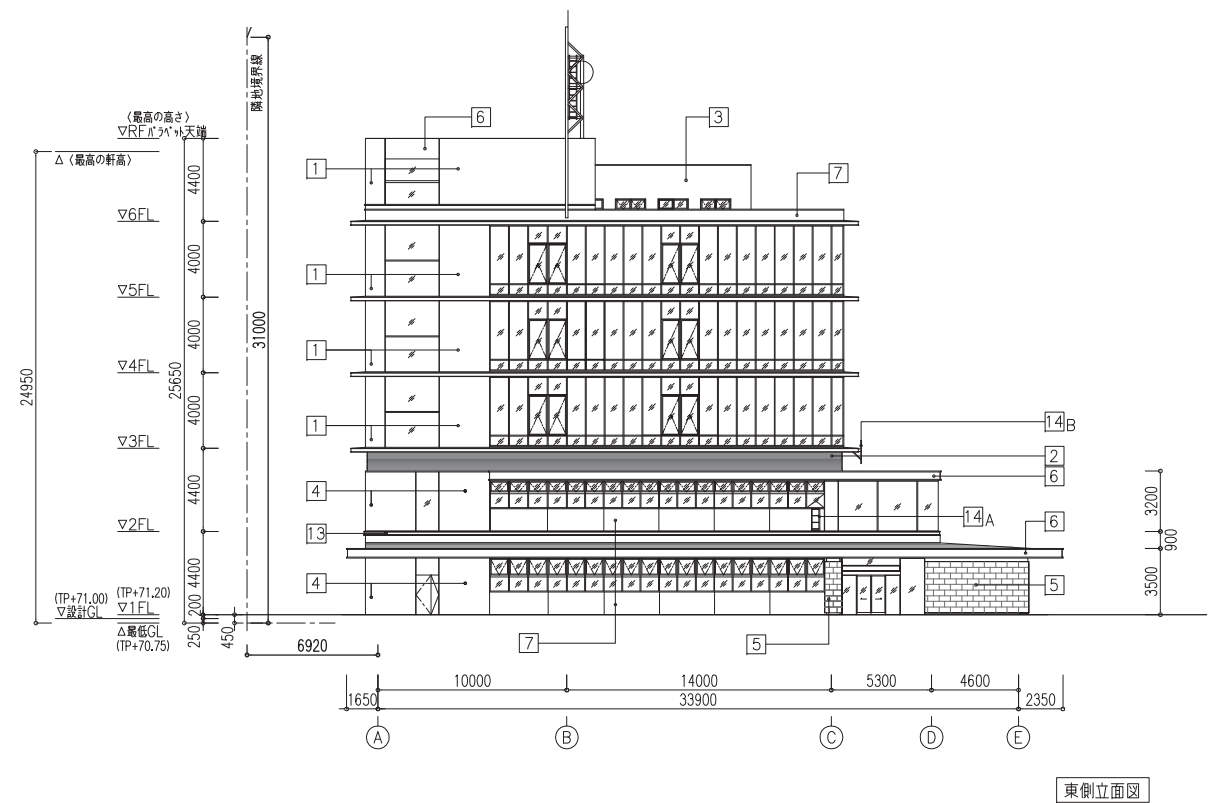
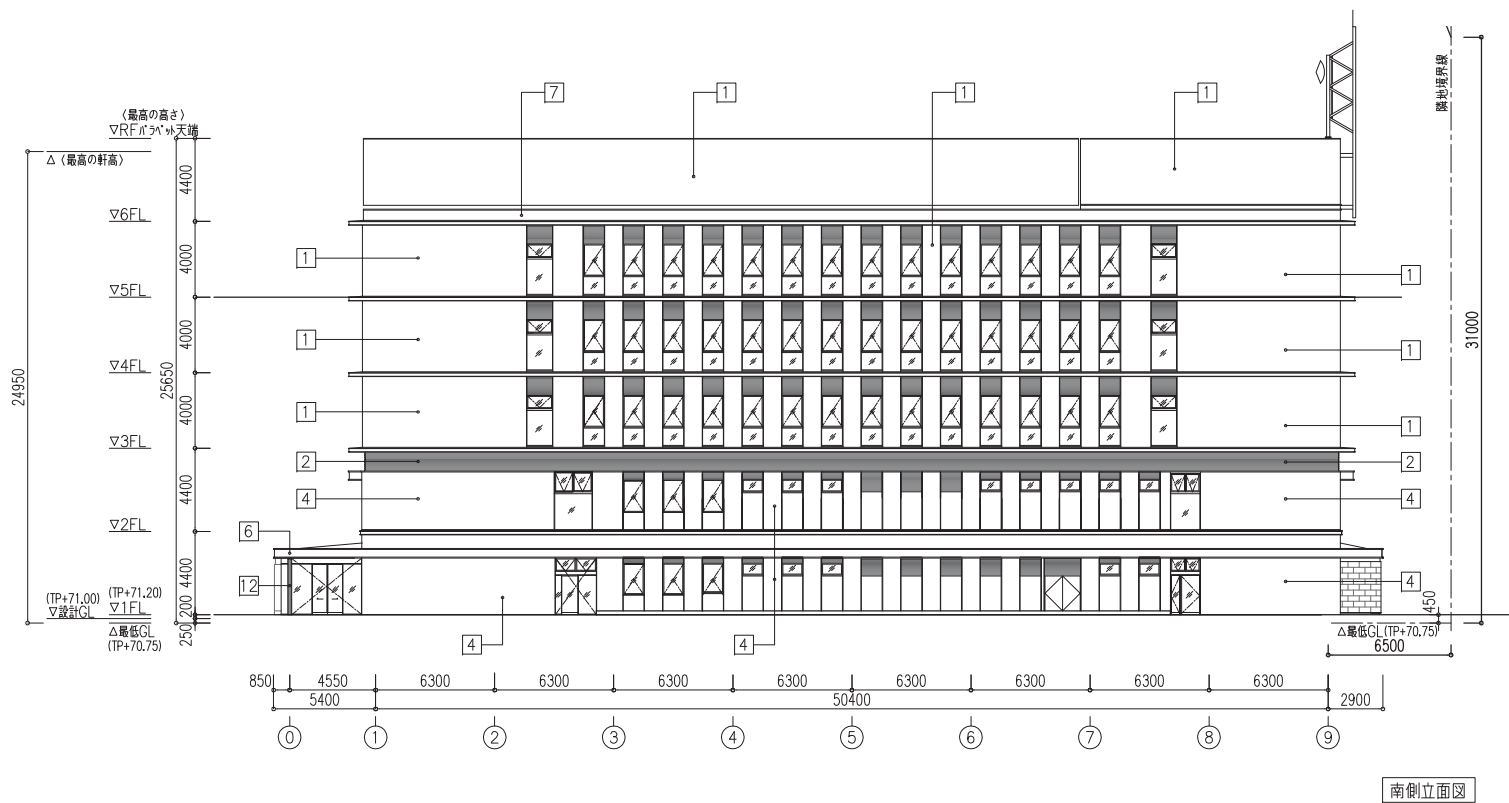
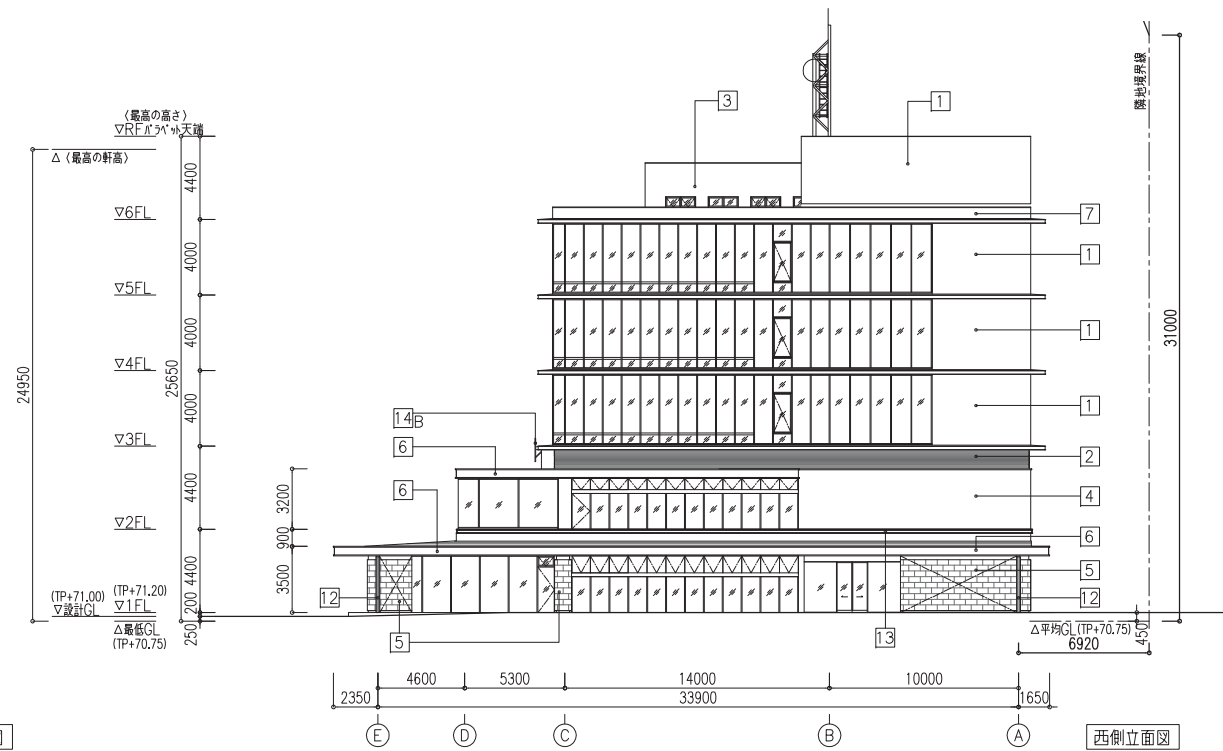
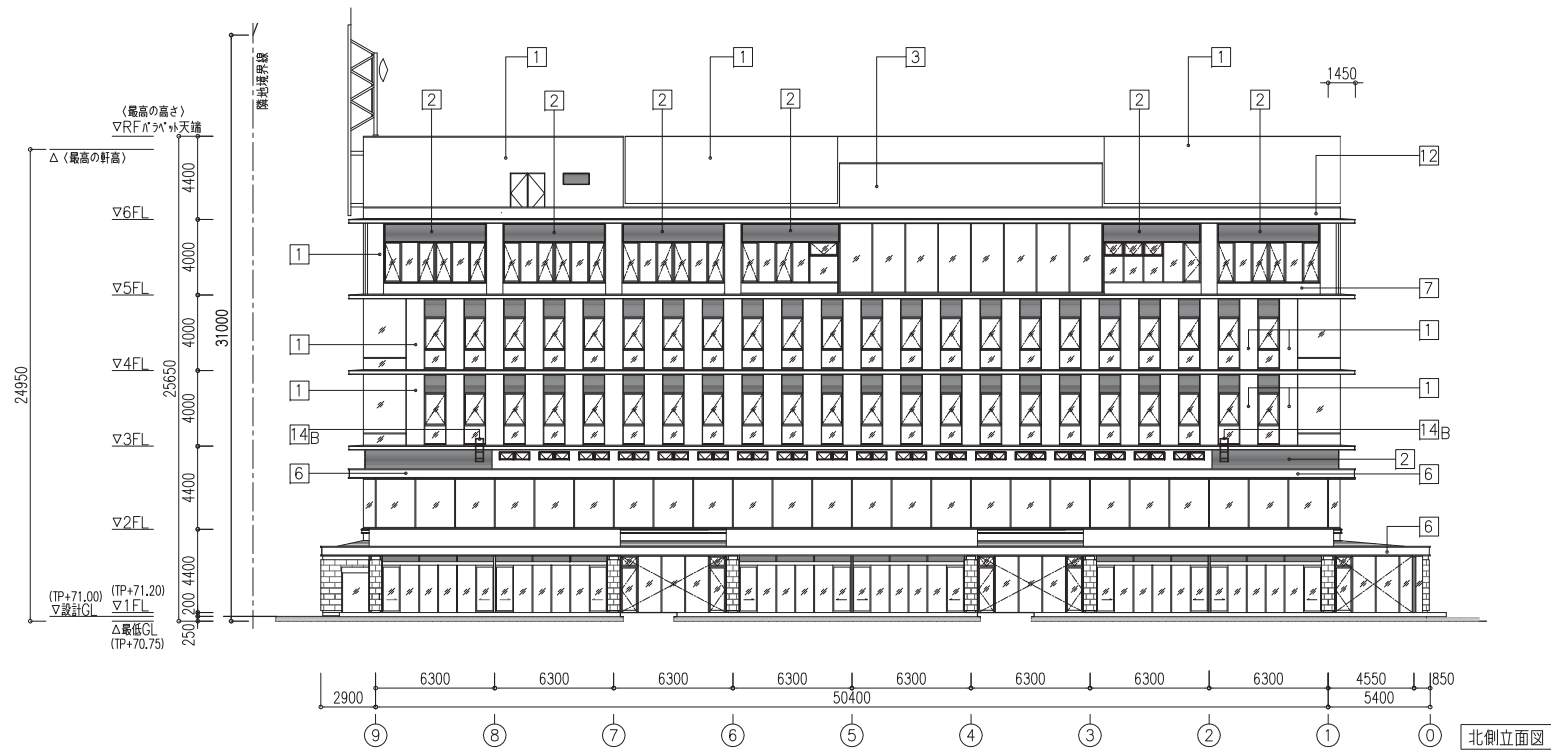
【平面図 S=1:400】



【平面図 S=1:400】



【立面図 S=1:400】



1	押出成形セメント板（リブパネル）+フッ素樹脂塗装 【縦貼り】	8	アルミサッシ
2	押出成形セメント板（リブパネル）+フッ素樹脂塗装 【横貼り】	9	アルミガラリ
3	押出成形セメント板（フラットパネル）+フッ素樹脂塗装 【縦貼り】	10	スチールドア 2-FUE
4	押出成形セメント板（フラットパネル）+タイル貼り 【縦貼り】	11	アルミカーテンウォール
5	押出成形セメント板+フッ素樹脂塗装+石貼り（乾式）	12	柱：耐火塗料の上 2-FUE
6	アルミt2.0加工+フッ素焼付塗装	13	アルミ型材 [-50x200 フッ素焼付塗装
7	コンクリート打ち放し フッ素塗装	14	ルーフフラップA・B（メンテナンス）

【断面図 S=1:400】

